

海外派遣留学生
留学報告書

学部学科:	健康学部健康マネジメント学科		学年※留学時:	3年
留学先:	国:	オーストラリア	大学/機関:	西オーストラリア大学
期間:	2024年8月17日～2024年9月15日			
	短期		計1ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

- ・授業時間数:1日2コマ 平日のみ
- ・科目名:英語

時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30～10:30	○	○	○	○	○	Free	Free
10:45～12:45	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

クラスの人数→ 14人

クラス→ 日本人のみのクラス

担当の先生→ 南アフリカ出身の先生

授業→ 教室に入ったら全て英語で日本語禁止、教科書に沿って文法をメインに学ぶ

使用教材→ national geographic learning voice(テキスト)、配布されるプリント

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

授業終わりに近場の観光

休日は少し遠くの観光

日本人の留学生とどこかに出かけることが多かった

UWAのバスツアーに無料で参加できる

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

メインキャンパス、教室前の広場

海外派遣留学生
留学報告書

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 1人で使用

様子: ホストマザーと犬 1匹の家庭

ホストマザーはオーストラリア人

同じホームステイ先に日本の他大学から来た人が 1人一緒に生活していた

食事→朝はセルフ、昼は自分で、夜は提供される

ホストマザーが元料理人で様々な国の料理を作ってくれた

夕食は事前に連絡をすれば外食することも可能

洗濯→1週間に 1回程度(割と自由)、自分で行う

私のホームステイ先は決められたルールはほぼなかった

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

- ・授業が 2コマしかないので放課後にたくさん観光できたこと
- ・コアラやクオッカなどの日本ではみられない動物を見られたこと
- ・クラスで席が決まっていないが授業は基本グループで行うのでいろんな人と話せたこと
- ・休日は 1日時間を使うことができたので、少し遠くまで観光しに行くことができた

● 苦労したこと:

- ・全て英語での授業なので慣れるまで理解するのが大変だった
- ・早いスピードで話されると聞き取れず返答に困った
- ・ホームステイ先から学校が遠かったので通学するのが大変だった
- ・どこにいくのにも遠くて移動時間が長かったこと
- ・日本よりも物価が高かった

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

授業でもホームステイ先でも全ての会話が英語なのでスピーキングとリスニング力が特に身についたと思う。

2) 専門知識の向上:

英語圏で同じ意味の単語でもどの単語が使われやすいか知ることができた。

3) 自己成長など

留学に行く前は不安すぎてメンタルがボロボロの状態だったが、いざ行って生活してみると自分でなんとかしないとイケない場面が多く、自立することができ、1人でも様々なことを乗り越えられることに気がついた。

そのことに気がつけたことにより、自分に自信を持つことができ、メンタルも強くなったと感じた。

海外派遣留学生
留学報告書

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

語学力だけではなくいろんなことに気づいたり身についたりするので、海外に思い切って行ってみるだけでも良い経験になると思う。短期でも 1 ヶ月間滞在するのでこの先海外に長く行く予定がない人でも海外に関わる機会がない人でも良い挑戦になるのではないかと思う。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	804,810 円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	32,200 円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	約 10 万円
現地からの奨学金がある場合	0 円
お土産代や個人的な買い物	約 3 万円
その他()	0 円
留学に関する費用の総額	約 967,010 円

海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書

